

小学校の部 最優秀賞

四国防災八十八話 第13話 目の当たりにしたすごさ

「目の当たりにしたすごさ」を読んで

船越小学校 6年 ^{よしだ}吉田 ^{ゆづき}優月

私がこの話を選んだ理由は、いつか来るであろうとされている南海トラフ大地震と大津波に役立つかもしれないと思ったからです。

津波は、とても重い船や車、木々を軽々とのみ込みます。ときには、それらの物が人に危害を与える凶器になると思います。普段は役に立つものも、とても危険になることを忘れないようにしたいです。

私たちは、防災教育指定校として、たくさんの体験学習を地域の方々といっしょに行ってきました。低学年のころは、自分のことだけで精一杯で何もできなかったけれど、今では、仲間の命や地域のお年寄りの方々の命のことも心配できるようになりました。

何十年も前にあった南海大地震を経験したお年寄りの方は、「次に大きな地震があれば逃げられない。」と言っています。たしかに避難道は急な坂道で大変かもしれないけれど、だれも命を落とさないように、訓練を続けていきたいと思えます。